

目指すまちの姿

5

自然豊かなまち

基本構想
施策の
方向性

- 5-1 豊かな自然環境の保全・活用
- 5-2 生活環境の整備・充実
- 5-3 公園・緑地の整備・活用

評価指標	現状値		目標値 (2029年)	指標の考え方
	前期基本計画 策定時	中期基本計画 策定時		
宇陀川の BOD ^{※61} (高倉橋観測所)	0.7 mg / ℓ (2015年)	1.5 mg / ℓ (2020年)	0.6 mg / ℓ	自然環境を保全する取り組みによって、宇陀川の美しい環境の維持及び美化につながると考えます。
市民 1 人あたりのごみ排出量	0.27t / 年 (2017年度)	0.27t / 年 (2020年度)	0.25t / 年	循環型社会の実現に向けた取り組みや自然環境を保全・活用する取り組みの推進が、市民の方々が排出するごみの削減につながると考えます。

※61. BOD (Biochemical Oxygen Demand) : 生物化学的酸素要求量といって、最も一般的な水質指標の一つです。水中の有機物等の量を、その酸化分解のために微生物が必要とする酸素の量で表したものであり、一般に、BOD の値が大きいほど、その水質は悪いと言えます。

はじめに
宇陀市の紹介

中期基本計画の
策定にあたって

基本構想

基本計画

健康なまち

暮らしやすいまち

活力あるまち

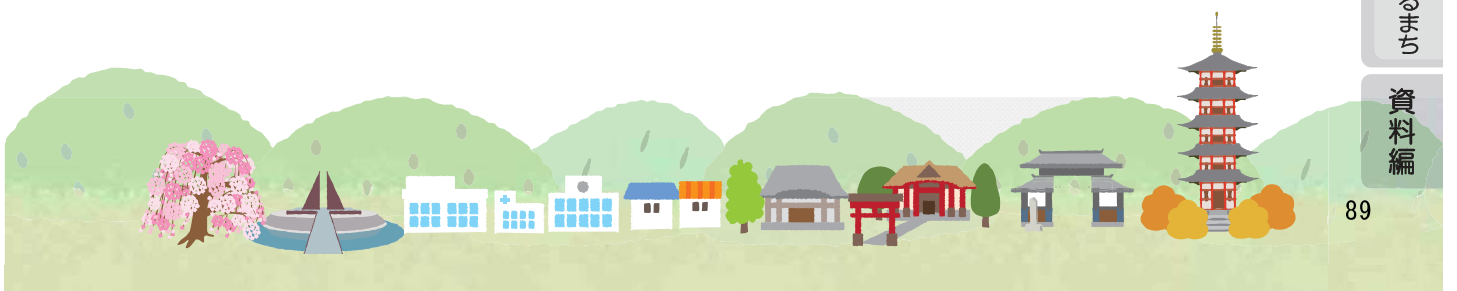
生涯輝くまち

自然豊かなまち

地域力を発揮するまち

資料編

資料編



目指すまちの姿 5



基本構想

施策の方向性

5-1 豊かな自然環境の保全・活用

現状

- ▶ 国は、2050年にカーボンニュートラル^{※62}の実現とともに、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減する目標に向けた取り組みを加速
- ▶ 不法投棄の防止対策を実施
- ▶ 植物では国指定天然物のカザグルマの自生地や向淵スズラン群落があり、保護活動や生育環境を保全
- ▶ 室生ダムより下流の宇陀川や室生川等の河川に棲息している特別天然記念物オオサンショウウオの保護調査
- ▶ 室生赤目青山国定公園の区域に含まれる宇陀市は豊かな自然に囲まれ、美しい山々ときれいな空気、水が生み出す風景が大きな強み



道路沿いの清掃活動

課題

- ▶ 国のカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みと合わせ、宇陀市においても脱炭素^{※63}社会を視野に入れた取り組みの推進
- ▶ 清掃活動への参加意識を高めるとともに、環境美化運動についての啓発
- ▶ カザグルマやスズランの生育環境の保全
- ▶ オオサンショウウオ棲息や保護活動の啓発
- ▶ 宇陀市の自然環境を守り、引き継いでいくための、森林や里山の保全

※62. カーボンニュートラル：二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、植林・森林管理等による吸収量を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることです。

※63. 脱炭素：地球温暖化の大きな要因となっている二酸化炭素等の温室効果ガスの排出を抑えることです。

施策

① 豊かで美しい自然環境を保全・活用します

- ▶ グリーン社会の実現に向け、自然環境の保全と開発の調和
- ▶ 地域での清掃美化運動の取り組みの強化
- ▶ 環境パトロールの実施による不法投棄の早期発見と早期撤去に努めるとともに、不法投棄防止看板の設置等による防止対策
- ▶ 河川や地下水等の水質検査を実施し、水質の保全
- ▶ 豊かな自然を感じてもらえるよう、スズランやカザグルマの個体群を観察、保護・再生するなど、国指定天然記念物の生育環境の整備
- ▶ 奈良県と三重県教育委員会が共同で策定した特別天然記念物オオサンショウウオ保護管理指針に基づいたオオサンショウウオの保護対策



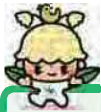
オオサンショウウオ



向淵スズラン群落



カザグルマ



こんな事業をしています (事業は 2021 年度)

- 国指定天然記念物向淵スズラン群落再生
- 国指定天然記念物カザグルマ自生地再生
- 国指定特別天然記念物オオサンショウウオ保護
- 環境美化活動
- 里山の広葉樹林再生

こんな計画が関連しています

- 向淵スズラン群落保存管理計画
- カザグルマ自生地保存管理計画
- 宇陀市森林整備計画
- 公共建築物における宇陀市産木材利用推進方針
- 宇陀市過疎地域持続的発展計画

目指すまちの姿 5



基本構想

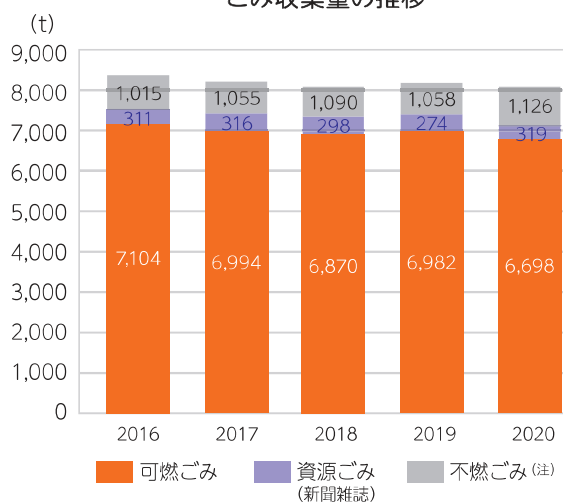
施策の方向性

5-2 生活環境の整備・充実

現状

- ▶ 宇陀クリーンセンターの稼働年限に応じた設備の更新・補修
- ▶ プラスチック資源循環戦略^{※64}に基づく脱プラスチックの取り組みなどによる、廃棄物排出抑制
- ▶ ごみの減量化や資源化を通じた循環型社会^{※65}の構築
- ▶ 市営榛原斎場や不帰堂火葬場の設備を計画的に修繕
- ▶ 水質保全や公衆衛生の向上のため、下水道施設の点検調査による破損等の未然防止や合併処理浄化槽^{※66}の設置に対して支援
- ▶ 近隣市村で構成する宇陀衛生一部事務組合により、し尿処理を実施

ごみ収集量の推移



(注) 不燃ごみ：ペットボトル、布類、金属類、ビン類、陶器、粗大ごみ

課題

- ▶ 2027年度までに安定的なごみ処理施設の設置
- ▶ 市民のリサイクル意識の向上を図り、持続可能な社会の実現に向けた取り組みの推進
- ▶ 老朽化している下水道施設やし尿処理施設等の維持管理

※64. プラスチック資源循環戦略:資源、廃棄物制約、海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化など幅広い課題に対応するため、3R+Renewable(再生可能資源への代替)を基本原則としたプラスチックの資源循環を総合的に推進するため、2018年5月に国が策定した戦略のことです。

※65. 循環型社会:製品等が廃棄物等となることを抑制し、次に排出された廃棄物等についてはできるだけ資源として利用し、最後にどうしても利用できないものは適切に処分することで天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会のことです。

※66. 合併処理浄化槽:台所や浴室から出る生活雑排水と、し尿を併せて処理することができる浄化槽のことです。

施策

① ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します

- ▶ 新たなごみ処理施設の整備と、それまでの期間、既設の施設での安定したごみ処理
- ▶ ごみの減量に対する意識の高揚に向けた啓発活動や資源ごみの回収、集団回収への支援を通じたリサイクルの推進
- ▶ 家庭の生ごみの減量・資源化を促進するため、処理機購入に対する支援



② 生活衛生環境の向上を図ります

- ▶ 水質保全や公衆衛生の向上のため、下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽設置に対する支援
- ▶ 生活衛生環境の向上のため、老朽化したし尿処理施設の更新や維持管理の徹底
- ▶ 市営榛原斎場と不帰堂火葬場を計画的に修繕し、機能の維持を図るとともに、適切な運営
- ▶ 市営赤人霊苑の適切な管理運営に努め、墓地使用者が安心して利用できる環境の提供
- ▶ 狂犬病予防注射や登録など、動物の飼育マナーの啓発
- ▶ 下水道施設のストックマネジメント計画に基づき、管路更生工事等を施工し、施設の長寿命化の推進



こんな事業をしています (事業は 2021 年度)

- 宇陀クリーンセンター設備更新
- 合併処理浄化槽設置補助
- 集団資源回収助成
- 狂犬病予防注射
- 生ごみ処理機等購入助成

こんな計画が関連しています

- 宇陀市都市計画マスタープラン
- 宇陀市過疎地域持続的発展計画

目指すまちの姿 5

SDGs

教育	経済成長と雇用	持続可能な都市	実施手段
4 質の高い教育をみんなに	8 働きがいも経済成長も	11 住み続けられるまちづくりを	17 パートナリシップで目標を達成しよう

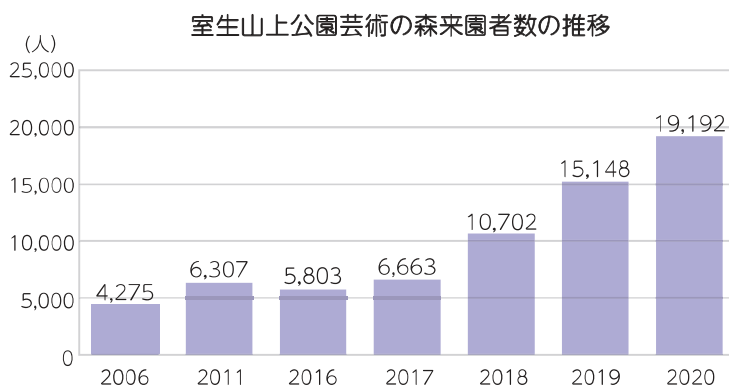
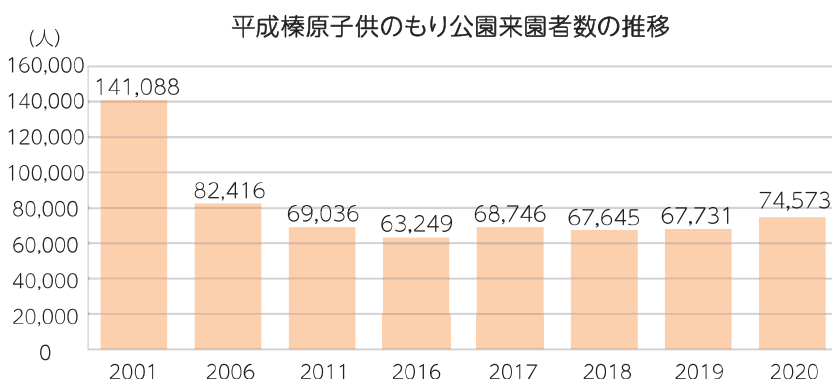
基本構想

施策の方向性

5-3 公園・緑地の整備・活用

現状

- ▶ 平成榛原子供のもり公園は市外からの来園者が多く人気があるものの、2001年の開園時に比べると、来園者数は大きく減少
- ▶ 室生山上公園芸術の森の2020年度の来園者数は開園後最多となるなど、増加の傾向
- ▶ 公園や緑地施設は交流やにぎわいの拠点となる場所であるが、老朽化が進行している施設が存在
- ▶ 中期基本計画策定に向けたワークショップや座談会で、宇陀市の残したいこととして、「豊かな自然」を挙げる人が多く、また自然を活かした人が集まる方法や事業を望む声があった



課題

- ▶ 市民の憩いの場としてだけでなく、健康づくりやまちづくりを実現するための空間整備
- ▶ 公園や緑地空間を良好な状態に保ちながら来園者の増加を図るなど、より効果的な活用・運営の検討
- ▶ 利用者が安全・快適に利用できるよう、公園施設の計画的な更新

施策

① 快適に利用できる公園・緑地空間を提供します

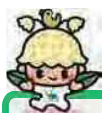
- ▶ 市有地等を利用した多世代が交流できる空間の整備
- ▶ 平成榛原子供のもり公園の運営において、Park-PFI^{*67}等の民間活力の導入を模索し、より魅力的な公園・緑地空間の提供
- ▶ 室生山上公園芸術の森は、文化芸術活動による地域の活性化を推進するとともに、来園者の多いシーズンにも対応した維持・運営の徹底
- ▶ ワールドメイプルパークは、指定管理者によるカエダの育成管理だけでなく、地域活性化を推進するため、自然体験等を通じた運営管理
- ▶ 老朽化により更新が必要な公園施設の修繕や長寿命化を計画的に進めるなど、安全・快適に利用できる空間の維持
- ▶ 奈良県と連携して、うだ・アニマルパークへの誘客を図るとともに、動物愛護の精神に基づく「いのちの教育」の展開



キャンプやバーベキューも可能な平成榛原子供のもり公園



来園者が増加している室生山上公園芸術の森



こんな事業をしています (事業は2021年度)

- ワールドメイプルパーク指定管理
- 室生山上公園芸術の森管理運営
- 平成榛原子供のもり公園民間活力検討
- 長寿命化計画に基づく公園施設整備

こんな計画が関連しています

- 宇陀市都市計画マスタープラン
- 奈良県と宇陀市とのまちづくりに関する基本計画
- 宇陀市公園施設長寿命化計画
- 緑の基本計画
- 宇陀市過疎地域持続的発展計画

※67. Park-PFI:飲食店、売店等の公園利用者の利便性向上に資する公募対象公園施設の設置・管理運営と、この将来的な収益を活用した公園の広場、園路、駐車場等の整備・改修等を民間事業者が一体的に施工することができる制度のことです。